

第三者認証のしくみに対するGFSIの役割



GFSIの役割

GFSIは、ベンチマーク要求事項を認証プログラムオーナー（CPO）に対して示し、ベンチマークを行うことで、第三者認証の質と信頼性の維持向上に貢献しています。

第三者認証のしくみ

食品事業者（FBO）は、お客様に安全な食品を提供するために、食品安全マネジメントシステムを構築し、実行します。その際、将来の第三者認証の取得を見据え、食品安全認証プログラムを選定し、その要求事項に沿ってシステムを構築することが一般的です。認証プログラムは、CPOが開発し、所有しています。CPOは、第三者認証の審査を行う認証機関（CB）を指定し、そのCBがFBOに対して審査を実施し、合格すれば認証を授与します。この審査は、FBOと利害関係のない立場から、公平かつ公正に行われる必要があります。実際に、CBの能力を評価する機関も存在し、これを認定機関（AB）と称します。このようなシステムを通じて、第三者認証の信頼性が保たれています。また、このシステムは国際的に標準化されています。

補足

「GFSI認証」という言葉を目にすることがあるように、GFSIが認証を行なっているという誤解が存在します。この図のように認証プログラムを保有しているのはCPO、認証を行うのはCBです。GFSIは各認証プログラムのベンチマークは行いますが、自ら認証プログラムを保有したり、認証を提供することは行っていません。